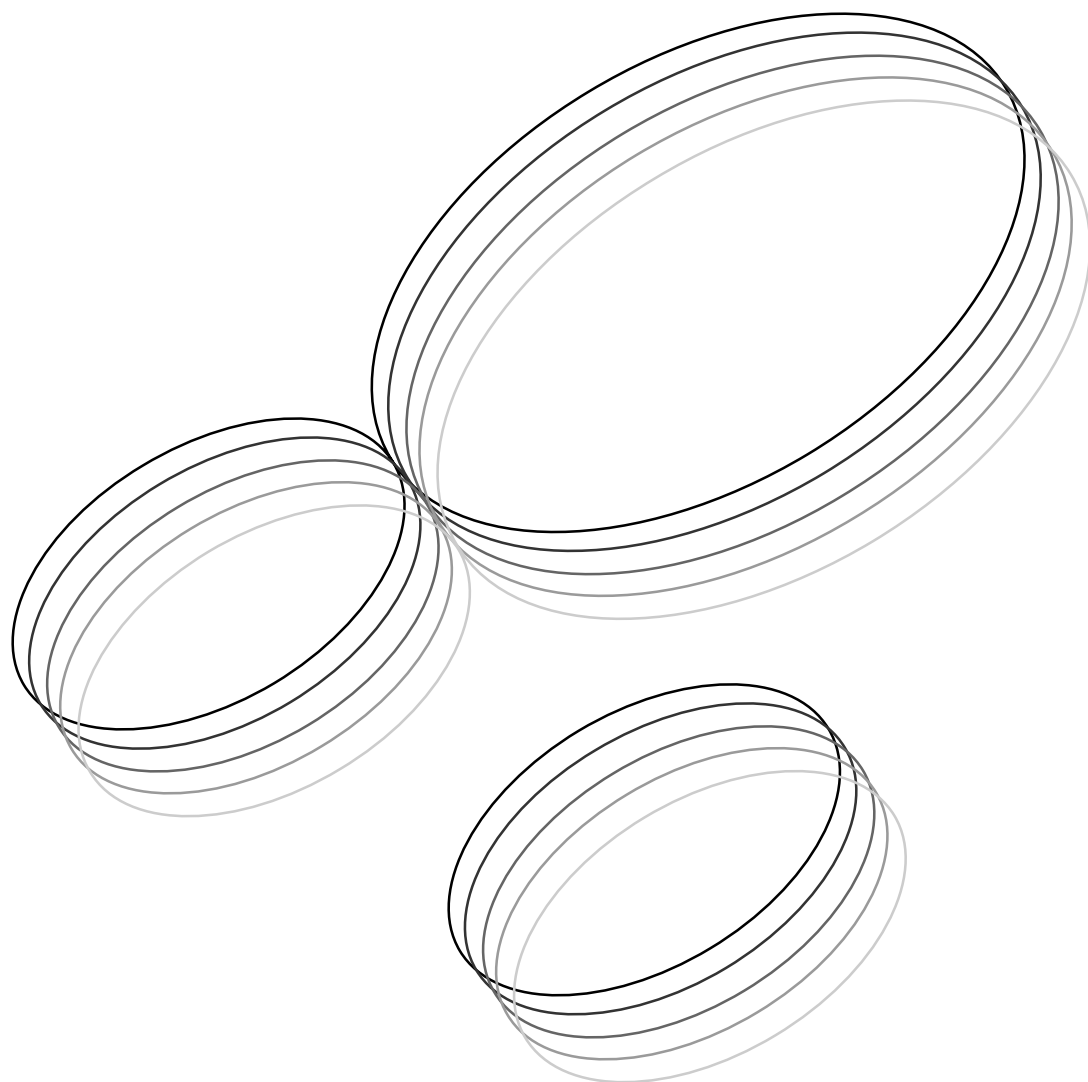


災害時要援護者の避難支援・ 避難生活支援セミナー

過去の被災体験を生かした支援の仕組みづくり

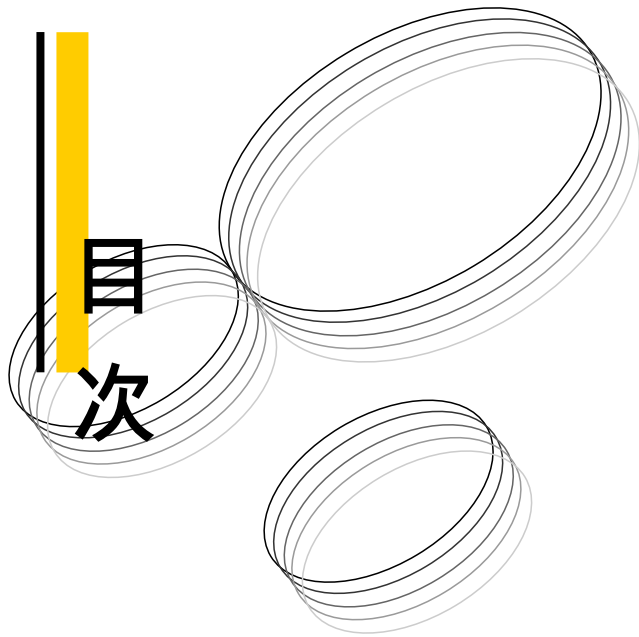


日 時 平成 21 年 3 月 27 日 (金) 13:00 ~ 16:00

会 場 名古屋市総合社会福祉会館、大会議室

主 催 社会福祉法人 A J U 自立の家

後 援 愛知県、名古屋市、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会



開催要項	1
プログラム	2
資料	3
1. 講演	3
2. 被災現場からの報告	4
3. 今後の展開への提案	5
参加者内訳	6

開催要項

趣 旨

近年は各地で大地震が頻発し、東海地方も高い確率で予測される東海地震・東南海地震・南海地震の連動や都市直下型地震などによる大災害が危惧されます。

今回のセミナーでは、中越沖地震の被災地での要援護者支援を振り返り、水害、地震、豪雪と幾度も災害を体験した柏崎市での要援護者支援の進化を検証します。災害時要援護者台帳の整備と、災害時における活用の課題に迫ります。

また、GIS（地理情報システム）を用いたハザードマップや要援護者避難支援の方策と、地域防災力の向上について一緒に考えてまいります。

主 催

社会福祉法人 A J U自立の家

後 援

愛知県、名古屋市、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会

日 時

平成21年3月27日（金） 13:00～16:00

会 場

名古屋市総合社会福祉会館、大会議室

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17番1号

対象者

自治体消防・防災関係者、保健福祉関係者、社協関係者、
障害当事者団体、災害ボランティア、福祉サービス事業者

参加意向があれば誰でも参加可能とする

展 示

避難所間仕切セット、防災用品の展示

GIS（地理情報システム）を使った外出支援・避難支援システム

主催者挨拶・趣旨説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13:00～13:10

講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13:10～14:10

『巨大地震災害と災害時要援護者支援～支援活動の課題と実践～』

三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳 先生

休憩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14:10～14:20

被災現場からの報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14:20～15:20

『中越沖地震における要援護者支援について
- 過去の被災体験を生かして』

柏崎市福祉課課長 渡部 智史 氏

今後の展開への提案・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15:20～15:40

『要援護者自身の参加する防災タウンウォッチングと
GIS災害時要援護者避難支援システムの提案』

わだちコンピュータハウス 所長 水谷 真

質疑応答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15:40～15:55

閉会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15:55～16:00

わだちコンピュータハウス 所長 水谷 真

講演・・ 13:10～14:10

『巨大地震災害と災害時要援護者支援～支援活動の課題と実践～』

三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳 先生

資料1、資料2

被災現場からの報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14：20～15：20

『中越沖地震における要援護者支援について

- 過去の被災体験を生かして』

柏崎市福祉課課長 渡部 智史 氏

資料3

今後の展開への提案（別刷1）…………… 15：20～15：40

**『要援護者自身の参加する防災タウンウォッチングと
GIS災害時要援護者避難支援システムの提案』**

わだちコンピュータハウス 所長 水谷真
資料4

本日の参加者

参加者内訳

議会	4名
行政	9名
社会福祉協議会	2名
保健所	0名
福祉施設	4名
障害当事者団体	4名
災害ボラ	21名
大学・学生	0名
その他	0名
合計	44名

名古屋市	22名
愛知県	20名
岐阜県	1名
三重県	1名
合計	44名

MEMO